

インダーTMフロアブル

園芸用殺菌剤

① 予防効果と治療効果

予防に加え治療効果に優れ、初期感染時の散布でも病斑の進展を防ぎます。

② 収穫前日まで使える

おうとう、もも、ネクタリン、すもも、うめでは、収穫前日まで使えます。

③ 果実汚れが少ない

低濃度で散布でき、薬液による作物への汚れがほとんどありません。

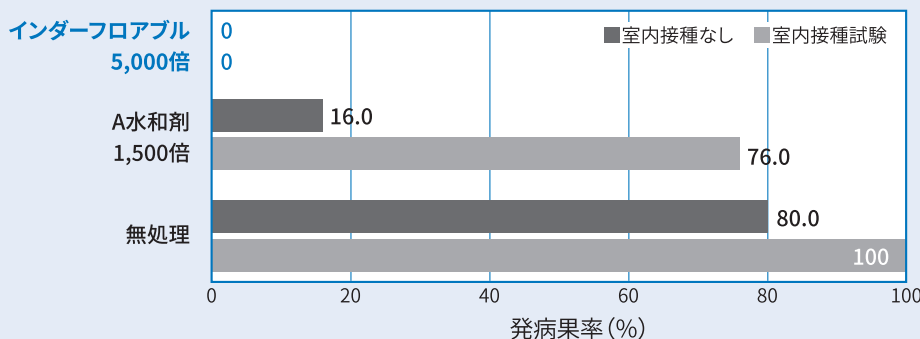


「おうとう」の病害防除には
インダーフロアブル。

■適用病害と使用方法(抜粋)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フェンブコナゾールを含む農薬の総使用回数
おうとう	灰星病 幼果菌核病	5,000	200～700 ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内

●おうとう・灰星病に対する効果 平成6年 長野県果樹試験場



- 品種：佐藤錦 樹齢19年生
- 区制：1区1樹反復なし
- 発生状況：無発生
- 処理：6/7、6/15に1樹当たり25ℓを動力噴霧機で散布
- 調査：6/23に健全果に 2×10^5 個/ℓの分生孢子懸濁液を噴霧接種し室温で保存。7日後まで順次発病の有無を調査。また分生孢子を接種せずに保存したものも同時に調査

●おうとう・幼果菌核病に対する効果 平成17年 青森県農林総合研究センター りんご試験場南果樹研究センター

薬剤名	希釈倍数	発病果率 (%)	防除価 (%)
インダーフロアブル	5,000倍	0	100
B水和剤	1,000倍	0.4	93.8
無散布	—	6.4	

- 品種：北光/アオバザクラ 樹齢22年生
- 区制：1区2樹
- 発生状況：多発生
- 処理：5/6に所定濃度にて動力噴霧機で1樹当たり15ℓを散布
- 調査：5/31に1樹当たり150果を無作為に選び発病の有無を調査し、発病果率を算出

■インダーフロアブルの希釈早見表(必要な薬量)

このように薄めればいんダー



希釈水量 希釈倍数	300ℓ	500ℓ	600ℓ	1,000ℓ
5,000倍	60mℓ	100mℓ	120mℓ	200mℓ
8,000倍	37.5mℓ	62.5mℓ	75mℓ	125mℓ
10,000倍	30mℓ	50mℓ	60mℓ	100mℓ
12,000倍	25mℓ	42mℓ	50mℓ	83mℓ

- 幅広い果樹に使える!
- 優れた予防効果と治療効果!
- 低濃度でよく効く!

⚠ 使用上の注意

- ・貯蔵中に分離することがあるので、使用に際してはよく振ってください。
- ・使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

⚠ 安全使用上の注意

- ・誤飲に注意してください。誤飲の場合には、吐き出させ、安静にして直ちに医師の手当を受けさせてください。
- ・散布の際は、保護メガネ、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- ・密栓し、食品と区別して、直射日光を避け、なるべく低温場所に保管してください。

- 使用前には、ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は、ほ場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2025年7月現在の知見に基づき、作成されています。



販売:  **NICHINO** 東京都中央区
日本農薬株式会社 京橋1丁目
19番8号
TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/

製造: コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社

2025年10月作成 (GO) HS12510S